

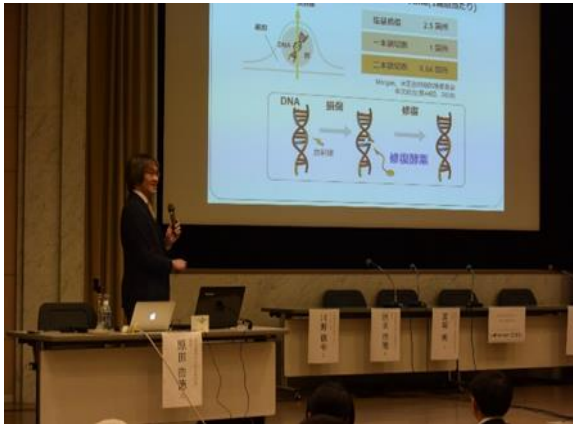
平成 30 年度市民公開講座
被爆体験を「生きる力」へ

テーマ 5 選を開催

日時：2019 年 3 月 2 日（土）13：00～16：30

場所：広島平和記念資料館

74 年の歩みの中で、「広島」は被爆都市「ヒロシマ」となり、反核と平和を象徴する世界の「HIROSHIMA」へと発展を遂げた。その途上で、被爆の実態と被爆体験から、市民は様々な「知識」を紡ぎ、辛い「経験」を復興と平和のための意思決定に役立て、世界平和希求の理念へと昇華してきた。都市と社会の構築、医療や福祉の発展、核軍縮と平和への取り組みなど様々な分野に、被爆体験の継承がどう貢献し、どんな社会影響を与えてきたのか。この公開講座では、5 つのテーマ・視点から考え、この問いについて議論が繰り広げられた。参加者数は約 160 名。



講演をする原田浩徳教授



ディスカッションの様子